

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表：令和5年3月31日

アンケート期間：令和4年4月1日～令和5年3月15日

事業所名：放課後等デイサービスえん

保護者等数(児童数)17名 回収数 15名 割合 88%

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|----------|---|----|---------------|-----|-------|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 12 | 2 | 0 | 1 | | 密にならないように、部屋を最大限に活用している。しかし出来る事なら引越をしたい。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 12 | 1 | 0 | 2 | | 適切ではありませんが、もう少し人員を確保し、個々の専門性も研修にて向上させていきたい。 |
| | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 7 | 1 | 1 | 6 | | 大家さんと相談して、もう少しバリアフリーに出来る所を増やしたい。 |
| 適切な支援の提供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか | 13 | 1 | 0 | 1 | | より計画書に満足していただけるように努力します。 |
| | 5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか | 13 | 1 | 0 | 1 | | 日々活動を改善していきます。 |
| | 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 5 | 4 | 0 | 6 | 児童館に連れて行って下さったと聞いています。コロナ禍の他児との交流は不明です。 | コロナ感染者の状況を注視して、以前より自粛する事が、多かったです。ニーズを踏まえ少しずつ再開していきます。 |
| 保護者への説明等 | 7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 15 | 0 | 0 | 0 | | これから丁寧な説明を心がけます。 |
| | 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 15 | 0 | 0 | 0 | ・活動内容を家で話してくれないので、毎日の連絡ノートは、ありがたいです。 | 連絡ノート等を活用し、子供の状況を分かり易く伝えていきます。 |
| | 9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 12 | 2 | 0 | 1 | ・面談はないですが、「心配な事があれば、何でも言ってください」と言ってくださり大変心強いです。 | 面談の回数を増やし、保護者の方の不安を解消したいです。 |
| | 10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 6 | 1 | 4 | 4 | | コロナ禍で自粛していましたが、これから検討したい。 |
| | 11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 13 | 1 | 0 | 1 | 苦情はないです。(2件) | 保護者の方々との関係を大切にし、問題点が、大きくなる前に解決したい。 |
| | 12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 11 | 4 | 0 | 0 | | ライン・メール・連絡ノート等情報伝達をスムーズに行うように配慮していく。 |

| | | | | | | | | |
|---------|----|---|----|---|---|---|---|-----------------------|
| | 13 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 8 | 4 | 0 | 3 | アメブロやインスタグラム・ホームページ等で発信は行っているが、アピールが不足していたかと思えます。 | |
| | 14 | 個人情報に十分注意しているか | 14 | 0 | 0 | 1 | 職員に気を付ける様に注意を促している。 | |
| 非常時等の対応 | 15 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 13 | 0 | 0 | 2 | マニュアルを見直し、更新しもう一度周知していく。 | |
| | 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 8 | 1 | 0 | 6 | 行っているが、アピール不足でした。 | |
| 満足度 | 17 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 13 | 1 | 0 | 1 | ・嫌と言いつつ行くと楽しい。 ・利用日数は少ないですが、「俺にとって、えんさんは大事な場所なんだよなー」と言っています。 | 楽しみながら、出来る事を増やしていきたい。 |
| | 18 | 事業所の支援に満足しているか | 15 | 0 | 0 | 0 | たまに無理を言って申し訳ないです。 ・いつもありがとうございます。 | もっと良い支援を模索していきます。 |

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。